

## 2019年8月11日 中東時事スペシャルアップデート

アミール・ツアルファティ

- カルバリーチャペル タスティン アミールとバリー牧師 -

<https://youtu.be/aFQUltJNz8U>

(Amir) 皆さん、シャローム！南カリフォルニアのタスティンより、スペシャル中東時事アップデートです。

今日は、ユダヤ暦で最も重要な日の1つ。ユダヤ暦のアヴの月の9日目、これは民間の暦の最後から2番目です。しかし、それはもちろん聖書の暦では、最後ではありません。しかしながら、今日、ユダヤ人が断食をして、嘆き、悲しんでいる理由は、アヴの月の9日目は、ユダヤ人の歴史の中でいくつかの悲劇的な出来事に関連しているからです。紀元前14世紀には、斥候たちが約束の地から恐ろしい報告を持って戻りました。それが、この日だったと言われています。それから、2つの神殿です。紀元前587年の第1神殿と、西暦70年の第2神殿は、両方とも非常に興味深い方法で破壊されました。ひとつはバビロンによって、もう一方は、ローマによって、ユダヤ暦の同じ日にです。その後、ローマに対するユダヤ人の反乱、第二反乱は、偽のメシア、バル・コクバによって導かれました。これは当時の要塞だったベタルの町を包囲した、最も激しい戦いのひとつであったと言われています。実際、その包囲は完成して、ベタルの町の抵抗は、西暦135年のアヴの月9日目に破られました。もし、これで十分でないなら、1290年の英国のユダヤ人の追放と、1492年、スペインからのすべてのユダヤ人の追放の両方もが、アヴの月9日目に決定されました。だから、ユダヤ人にとって、これは悲劇的な過去を嘆く日です。そこから、これから私たちがお話しすることにつながります。それがユダヤ人に、第3神殿への希望をもたらすのです。彼らは第1、第2神殿の崩壊を嘆きますが、しかしエルサレムの神殿研究所には、すでに第3神殿の設計図があります。実際、ユダヤ人たちは神殿の丘で祈りたかったのですが、皆さんもご存じのように、そこは今、イスラム教徒によって保持されています。ここは彼らにとって3番目に神聖な場所、アルアクサモスク、岩のドームです。ユダヤ人は、そこに行って祈ろうとしましたが、パレスチナ人の暴動があって、イスラエルの警察は、それほどの価値はないと決定しました。死傷者や何かを出す必要はない、と。それで、彼らはその後一日中、ユダヤ人の入り口を塞ぎました。これはユダヤ人を怒らせました。もちろんアラブ人は言いました。「我々が、ここでの所有者であり、地主だ！」ここから、トランプ「世紀の取引」につながります。

多くの人に関心を持っているのは、これは、聖書がダニエル書で宣言している「平和条約」なのか？反キリストが契約、署名、そして破る、あの7年の条約なのか？私はいつも、「そうではない」と言います。なぜなら、「世紀の取引」は、7年とかそういうことと、何の関係もありませんから。しかし、「世紀の取引」の全体の見通しは、いま、中東全体でドミノ効果のようなもので、それについて、説明しましょう。

イランの脅威と、あちらで起きている出来事から、穏健スンニ派アラブ諸国のすべては、イスラエルは、実際、「敵の敵は友である」ことを理解しました。もしイスラエルが、世界で唯一、イランの侵略をほぼ毎日攻撃する根性のある国であれば、アラブ人は、ほかのどの国よりもイランの侵略に対するイスラエルの報復を信頼します。したがって、彼らは理解しています。「我々は70年以上、問題でもない問題でイスラエルと戦ってきた。パレスチナ問題だ。我々はそれから何も得ず、イスラエルは繁栄、パレスチナ人は、難民の地位にとどまることを奨励し続けている」彼らは、このすべてが詐欺であることを認識したのです。トランプ政権は、国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)から退きました。これは、パレスチナ人がそこから抜け出すのを助けるのではなく、難民のまま維持しようとする、国連の大きな詐欺でした。だから今、UNRWAは崩壊し、今、彼らは入ってきたすべてのお金は、個人の懐に入っていたことを知りました。私が言おうとしているのは、だれもが今、船から飛び降りているということです。アラブ諸国は、イランからの保護のためにイスラエルとの平和を望んでいて、ヨーロッパ人は、すべての彼らのお金が間違った懐に入っていたこ

とに気づきました。アメリカ人は、我々はそれを許すつもりはない、と言います。なぜなら、その問題が、そこに平和がない理由だから。私たちは、パレスチナ人を経済的に、財政的に支援しています。いったん、彼らが貧困のサイクルから抜け出すと、彼らは希望があることを知り、自分の子どもたちを、ただ爆破するために送り出すことはありません。そうして、エルサレムは問題ではなくなり、神殿は問題ではなくなり、難民は問題ではなくなります。見てください。トランプは大使館をエルサレムに移し、世界はまだ続いています。つまり、私は「世紀の取引」は、最終的に第3神殿をユダヤ人の首都としてのエルサレムに建てる可能性をもたらす方法である、と見ています。だからパレスチナ人は、今、とても怒っているのです。彼らが立っていたカーペットが、まさに彼らの足もとから引き抜かれたことに気づいているからです。彼らは、もはや支援や気遣い、国際社会の優しい手を感じていません。先生は、「世紀の取引」の全貌が、どのように中東に影響を与えていると見ていますか？

(Barry)それは影響を与えるだろうし、すでに与えています。ちょうどそれについて発表されたことについて、少しお話しします。パーレーンの経済サミットが、かなり刺激となって、さらに世界を二極化しました。パーレーンの外相が出てきて、イスラエルと友好的になって協力したいと述べています。これはあきらかに、イランや他の国の憤慨を引き起こします。

(A)パーレーンの目的は、すべて、パレスチナ人を貧困から脱出させることでした。

(B)そして、パレスチナ人に500億ドルを与える。

(A)“あなたは「自分たちは貧しく、貧困に苦しんでいる」と言うのをやめなさい！私たちは、あなたに投資したいと思っているのだ。”これが何を意味するのか知っていますか？これはつまり、もはや、どこかの億万長者がお金を盗むことがなくなる、ということです。何がどこへ行くのか、アメリカが監督しますから。ヨーロッパのようにはいきません。だから、パレスチナ人は、それを拒否したいのです。

(B)ひとつ…あなたが「世紀の取引」の問題について言及したので、「これは7年の契約なのか？」まず私たちが覚えておく必要があるのは、反キリストが権力に就く前に、教会が、ここから出るということです。だから、これは世紀の契約ではありません。しかし、アミールさんが言ったように、それは、これら中東の国々が、外部からの申し出を受け入れることを可能にする思考プロセスのための、ある種、道を整えます。アミールさん、私が思うに、私たちが認識すべき重要なことのひとつは、ガザ地区が171平方マイルであるということです。そこに185万人の“パレスチナ人”が住んでいます。実際には、彼らはほかの中東諸国出身で、アラブ系シリア人です。それは彼らの国籍であり、彼らはアラブ人です。興味深いことに、最近、アヤットラー・ハーメネイが、彼らに電話で言ったそうです。「我々は、アメリカが提供するものを拒否する」マフムード・アッバスは、イスラエルを訪れている民主党の代表団にも同じことを言っています。「我々は、米国が提供するものは、一切受け入れない」アヤットラー・ハーメネイは、パレスチナの人々に対して情熱があることを装って、声明を発表しました。「彼らの抑圧、および占領から彼らを解放することを求めている」興味深いのは、先ほど話していたように、まさに500億ドルが、171平方マイルに住む185万人に配布されるのです。これは大金です。イランと、彼らのパレスチナ人への大きな情熱は、2008年以来、2万ドルを寄付しています。イラン、この石油大国は、パレスチナ大義に2万ドルを寄付しました。しかし、彼らは数え切れないほどの大金を、ハマスに寄付しました。そのことは、彼らの心が実際にはどこにあるのかを示しています。そして、さかのぼって、アメリカの関与を考えると、これが面白くて、このわずかな人口の、非常に孤立した地域を見ると、世界で40番目に人口密度の高い地域だったと思います。しかし事実は、米国は2008年以来、パレスチナ社会とその経済に640万ドルを供給しているのです。これは米国だけです。ここまで大金ではないにしても、けっこうな額を送っている英国や他の国は、それに含まれていません。しかし興味深いのは、この小さな土地、国際支援を受けているパレスチナの下に並ぶこの国/都市は、パレスチナ人に与えられているものの半分も受け取っていません。規模からいえば、さらに劣るでしょう。言い換えれば、国際的なサポートを必要とし、を受けている世界中のすべての国の中で、地球上のどの国、どの地域、どの都市よりも、パレスチナは、その2倍以上を受けているのです。しかし、ここで彼らはあきらかに、貧困の中

にいます。また、我々が覚えておくべきことのひとつは、パレスチナの人口の75%が、25歳未満であるということ。これは、教育を受けて、仕事をし、キャリアを積んで、自分の家族を持つ機会に飢えている若者たちです。しかし、すべてのこのお金は、イスラエルを滅ぼすために垂れ流され続けています。その中にはトンネル建築、イスラエル攻撃、ガザ地区からイスラエルに送り込むための発火物を作っている人々への資金提供も含まれます。森林火災を引き起こし、作物を破壊したり、そのほか、これらすべてのものです。覚えておいてください。「世紀の取引」は、反キリストによって結ばれる7年の契約ではありません。つまりそれは、ドナルド・トランプが反キリストではないことを意味します。

(A)アーメン。面白いのが、私が思うに、パレスチナ人は正直なところ、パレスチナと呼ばれる国家も諸国もなかったことを理解しています。彼らはユダヤ人の故国への帰還、シオニスト思想を攻撃するために、異なるアラブ諸国からやって来ました。そして彼らは、土地に対する権利を彼らのものとして主張しています。しかし興味深いのは、ガザ地区と西岸地区で、今、なにが起こっているのか、皆さんはご存じないかもしれませんが、しかし、もはや支援がなくなると彼らが理解した時、そして、もう、それはありません。ホワイトハウスからの圧力の下、エジプトの大統領アブデル・ファッター・アル・シシは、ガザからエジプトへのラファ国境を開放することに合意しました。包囲はもうなく、ガザは遮断されていません。彼らは好きなだけエジプトに行くことができます。実際、外に出たいパレスチナ人を制限しているのは、パレスチナ当局、このケースではハマスです。一日にわずかに400人だけが離れることが許されています。もしそれが彼らの土地なら、なぜ彼らは去るのですか？しかし、彼らは去っています。もし彼らに可能であれば、彼らは一日に数千人、または4000人は去っているでしょう。一日に400人なら、年間144,000人です。分かりますか？エジプトとトルコは、パレスチナのパスポートを受け入れているので、彼らは去るのです。そして興味深いのは、最終的に彼らは、エジプトを通過してトルコに飛んで、そこで立ち往生しているのです。

そこから次はトルコで、過去数週間に起こったことに移ります。トルコ外務大臣は…、皆さんがご存じかどうか分かりませんが、私はそれについて頻繁に話しています。トルコは現在、次のように言って、EUを強要しています。「私たちに69億ユーロを与え、それから、すべてのトルコ人に、西ヨーロッパの全地域に住むためのビザの保有義務を解け。あなたがそれをしない限り、我々は門を開いて、我々の領土内に保っている全移民を、洪水のように流し込む」これは何百万人も不法移民がヨーロッパに流入することを意味し、これらは必ずしもアフリカ人ではありません。これらはシリア人、イラク人、そしてかなりの数のパレスチナ人です。私たちは今、興味深いことを見えています。トルコはEUのメンバーとして受け入れられる場合、トルコは最大になります。トルコの人口が、西ヨーロッパで最大だからです。皆さん、理解する必要があります。欧州議会では、人口が多ければ多いほど、議会でより多くの代表を持てるのです。議会の代表者が多ければ多いほど、法律は常に有利になります。それが、ドイツが今日楽しんでいるものであり、ドイツは2番手にはなりたくありません。間違いなく、彼らはイスラム諸国がEU最大の国になることを望んでいないので、トルコに「ノー」と言います。すると、トルコは言います。「そちらがノーと言うなら、私たちはそちらの申し出を拒否し、門を開こう。そうすれば洪水はあなたがたの国のすべての通りに入るだろう」ヨーロッパは、今、第二次世界大戦の終わり以来、最も絶望的な状況です。だから、私はいつも言うのです。これは、まさに、その場所（ヨーロッパ）が、救い主を捜し求める状況で、最終的に、その人物が反キリストになります。

(B)この10年以内に、トルコの温度は間違いなく変化しました。エルドアンは、しばらくの間は権力を握っていますが、彼は大統領としての恒久的な立場を狙っていると思います。最近、彼の政権には“能なし”が2人ほどいて、彼らはイスタンブールで負け、アンカラも失いました。この次の選挙でどうなるのか、非常に興味深いです。しかし私たちが知っていることは、彼らが、より過激イスラム化されているということです。そしてトルコは、イランのように、シャーの退位に先立って、非常に西洋化されました。1970年より前のビデオを見ると、イランで起こっていることは、ロサンゼルスで見るもののように見え、トルコでも同じことが当てはまりました。しかし今は、私がトルコに行った2012年でさえ、私たちのトルコのツアーガイドは、複数回、全身ブルカを着ている女性や、あるいは単にヒジャブでさえ頭の覆いを被っている女性を複数回指摘して、言いました。「これは、これまで、ここトルコでは、あまり見かけなかったが、それが、どんどん主流になってきています」従って、エルドアンやほかの者は、オスマン帝国の栄光を復元したいと

願う、このカリフ的な思想を推進しているのです。彼は本当に、大統領よりもスルタンになり、イスラムが世界を支配し、卓越するのを見たいと考えています。これは本当に彼らが使用しているツールのひとつです。ドイツやフランスのような国々で、「移民」と呼ぶのはちょっと誤報だと思います。これは、本当には移民ではなくて侵略です。アミールさんが指摘したのは、まさにその理由です。EU内での最大の投票数を持っている国が、気がつけば、次は彼らが連合を形成しているということになるのです。彼らは、EUの首相や大統領に権力を与え、すると、すべての投票が、彼らの方になびき始めます。そして次に気がつけば、イスラム教は単に宗教ではなくなっていることを、私たちは覚えておく必要があります。イスラム教は、政治的イデオロギーでもあります。彼らは独自の法制度を持っており、それはシャリア法です。ですから今は、ヨーロッパ諸国を支配しているものが、イスラムの影響からシャリア法に移動する一歩手前です。これが、特にドイツやほかの人が抵抗しなければならないと私が思う理由です。

(B)エルドアンは、シリア北部での激しい戦いのため、シリア北部で軍事キャンプを建設したことをご存じでしたか？しかし彼は、少なくとも95,000人のシリア人がトルコに入り、トルコの市民権を受けるために門を開いています。なぜか？それは、その地域にはクルド人が大勢いて、彼は、彼にもっと忠実なスンニ派のイスラム教徒がこの地域を埋めたいのです。想像してください。もし、95,000人の北部シリア人がトルコ人になれば…、彼らはすでにトルコ人です。そしてトルコ人が、ヨーロッパのどこにでも行くためのビザの免除を受ける場合、彼らがトルコにとどまると思いますか？彼らはどっと押し寄せ、はるかドイツへ向かいます。興味深いのは、西ヨーロッパ全土で、新しい政党、右翼政党があって、反不法移民派です。この移民たちを彼らは憎んでいるが、しかし、彼らはそれを必要としています。なぜか？彼らが完全に自分たちの国を変えるので、彼らはそれを憎みます。彼らが彼らを必要とするのは、彼らがいなければ、彼らは選出されないためです。分かりますか？不法移民によって問題が起こり、問題によって絶望が襲います。絶望すれば、だれもが投票します。愛と憎しみには、興味深いものがあります。しかし、だれもがヨーロッパが急速に変化しているのを見ることができます。現時点では、先生が言ったように、そこがイスラムになる危険があります。しかし、それでもイスラム教はヨーロッパでは10%未満です。それと、言っておきますが、私は物事が本当に悪くなる時には、それらの90%・・・すぐに80%になるかもしれません・・・が立ち上がり、「もうたくさんだ！」と言うでしょう。そして包括的な、新しい世界のリーダーがその領域に出現する時、彼は、神を恐れないヨーロッパ人と、敗北したイスラム教徒の両方に合う新しい宗教をもたらすでしょう。理解してください。イスラム教はエゼキエル38、39章の戦争の結果、ほぼ完全に敗北します。イランとトルコは、どちらも大きな国であり、一方はシーア派のイスラム教の母であり、もう一方は元スンニ派のイスラム教のカリフです。エゼキエルの戦争によると、両方もが、激しい敗北に苦しむのです。イスラエルの神である神が、彼らを消滅させます。それが宗教の敗北になります。それは宗教的な思想の敗北となり、数百万人もの、ヨーロッパ国内にいる宗教的なイスラム教徒は、何か他のものを探し求めるようになります。言っておきますが、神を恐れず、宗教的でもないヨーロッパ人は、いくつかの答えを探すでしょう。これは完璧な舞台です。バリー牧師、私はカトリック教会が、現在、カメレオンのように変化していると、強く思っています。それは顔と色を変え、どんどん包括的になっています。法王が来て、一度もイエスに言及することなく、45分間議会で話すことができれば、イエスが方程式から取り除かれていることが分かります。「すべての道は神につながる。すべての宗教は調和して、一緒に暮らすことができる。大事なのは、もう宗教ではない。神はひとつ。私たちは皆、それぞれの方法で礼拝できる。」

ところで、それはEUのモットーです。私たちは、EUの絵画のいくつかを見ましたね？それらはみな、バベルの塔のように見え、「ヨーロッパ、多くの言語、ひとつの声」というようなことを言っています。聞いてください。彼らが、それほどバベルの塔のようになりたいと思っているというのは、かなり怖いですよ。彼らは何とか神に挑戦し、自分自身が有名になりたいと思っています。これは、バビロンで戦争に負ける代わりに、実際にバビロンを自分の領土に輸入した唯一の大陸です。「我々は、西暦70年に始まったローマ帝国を完成させるために、もう一度挑戦する！」非常に面白いことが起こっています。トルコは現在、ギリシャとキプロスの主権に違反していて、EUの本部であるブリュッセルは何もしていません。ですから、EUの完全なメンバーであっても、EUによって保護されることを意味しません。だれもが今、それを理解しています。だからギリシャとキプロスは、今、イスラエルの友好関係を交わしたのです。彼らは、物事を成し遂げるに

は、これがはるかに良い同盟であることを認識しています。それによって、もちろんトルコはイスラエルに対して、さらに激怒しています。いいですか？私たちが話し、私たちが見るものは、すべてイラン、トルコ、ロシアの他の部分からの隔離、そして、イスラエルがいかに財政的、経済的に中東で高まりつつあり、それが次の戦争の問題になってゆく様子です。先生は、前にそれについて話しましたね？

(B)興味深いのは、私たちが見ていることのいくつかを、イエスが語っておられます。主は、オリーブ山の垂訓で語られました。イエスが終わりの日に起こることとして示された中に、国は国に敵対し、というのが含まれるのは興味深いです。

**民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、方々に地震があり、ききんも起こるはずだからです。これらのことは、産みの苦しみの初めです。(マルコ13章8節)**

ギリシャ語で「basileia/バジレイア」これは、政府制度や権力者について語っています。それからイエスは、民族が民族に敵対することについて話しました。ギリシャ語で、これは「ethnos/エスノス」個人のことを話します。終わりの日、民族間の緊張と国際的な緊張が起こり、互いに憎しみ合い、政府が互いにいがみ合う二極化を引き起こします。私たちは、今でさえ、これらが起こるのを見ています。このことについて興味深いのは、世界のシステムに一切屈しない宗教が、世界に2つあるという事実。ひとつはキリスト教、もうひとつはイスラム教です。イスラム教は、だれにも膝をかがめない。イスラム教はひとつの目標を持っており、それは世界支配です。教会は偽のキリストには従いません。教会はイスラム教徒の指導者や、ある人が言うように、ミカ書のアッシリアには従いません。教会は、世界宗教へ導くイスラム教徒の指導者に従うことはありません。

(A)イスラエルは、彼を救世主として受け入れません。

(B)つまり、この人物が偽預言者と共に黙示録13章の、実際にサタンの崇拜であるグローバルシステムを確立する権力者になるために、そして、その世界宗教が起こるためには、2つのことが起こらなければなりません。

1. 教会が取り除かれなければなりません。
2. イスラム教は滅ぼされなければなりません。

私は、教会は、今日、取り除かれることもあり得ると思います。

(A) ええ。アーメン！ハロー？（拍手）これが、ライブで視聴者がいる利点です。私たちは、皆さんに期待していますよ？

(B)ええ。私たちは期待しますよ！これは、皆さんが一日に聞く中で、最高のニュースです。一日が終わる前に、私たちは、ここから出るかもしれない！アーメン！！アミールさんが指摘したことは、今、発展していることを理解するために極めて重要です。二極化はイスラム教でさえ起こっていて、アラブ湾岸諸国とサウジアラビアは、イランのシーア派に対抗しているのです。これら、あらゆる圧力が増している中、ここでエゼキエルの戦争シナリオで、イスラエルへの経済侵攻に抗議するサウジアラビア率いるアラブ湾岸諸国があります。彼らはすでにイスラエルと協力し始めていて、“秘密”会議と、それほど“秘密”でない会議をもって、交渉、または少なくとも話し合っています。そしてスペクトルのもう一方では、イスラエルと戦争し、侵略する国々がいるのですが、今、パートナーシップで働き、究極の侵略に向かって進んでいます。しかしロシアを除いて、これらの国について興味深い特徴があります。イラン、トルコ、リビア、スーダンといったこれらの国々は、過激派イスラム教が基盤の大半を占めています。もし、過激派イスラム教の基盤が破壊されるなら、基本的に大患難時代、その軍事的側面とイスラム教の攻撃性が排除されることになります。私たちは、これについて話しました。日や何かを指定したりはしていません。しかし、私はその戦いが大患難

の早い時期に起こるといふ証拠があると思います。なぜなら、神自身がこれらの侵略軍に報復し、滅ぼされますから。ですから、大患難の前に教会が取り除かれることで、世界統一宗教への第一の扉が開き、その後、大患難の初めに過激派イスラムが滅ぼされて、第二の扉です。残りの“教会”は、大患難時代に“教会”に出席する人たちとなり、彼らはだれかが立ち上がって「平和と安全」と言えば、どんなタイプのシステムも歓迎するようになります。「私たちは、これらすべての世界のジレンマを解決することができる。神殿の丘に、神殿を設立することさえできるのだ。従って、世界に平和をもたらすことができる」神殿研究所長であるハイム・リッチマンの発言が、今週のタイムズ・オブ・イスラエルで引用されていて、興味深いと思いました。「世界平和を望みますか？第三の神殿を建てなさい」彼が記事で言ったことについて、興味深いのは、岩のドームは、実際に第一神殿と第二神殿が建っていた場所に鎮座しており、そこに第三神殿を建設すべきである、と述べました。彼は世界中のユダヤ人に呼びかけて、第三神殿の建築図面を確立するための寄付を募りました。しかし、彼は岩のドームが立っている場所に第三の神殿を建てなければならないという事実について、全くためらいがなく、本質的にある種のデフォルト（初期設定）というか、彼は、岩のドームの破壊を求めています。

(A)私は先生に同意します。先生がつい先ほど言った通り、ロシアを除いて彼らはすべて“過激派”イスラムです。

では、ロシアはどうでしょう？今週は、ロシアにとって非常に悪い週でした。というのは控えめで、実際、大爆発があった7月1日に“不運”が始まり、秘密の深海原子力潜水艦（AS-12）から火災が発生して、14人が死亡しました。今回は、原子力潜水艦（K-141クルスク）で119人の乗組員が死亡してから10年後です。ところで、つい先日、それに関する映画が出ましたよ。私は飛行機でそれを見たので、知っているのです。シンガポールからチューリッヒまで何時間もありましたから。ただ、皆さんにお伝えしたいのは、原子力潜水艦の乗組員14人が死亡したのは、7月1日です。それから8月5日、シベリアにあるロシア軍基地の弾薬庫で、実際に約四万発の砲弾や他の武器を保管していたと言われるところが、突然爆発しました。オンラインで爆発を見れば、それは核爆発だと思うでしょう。数分間続いた巨大な爆発です。これらは弾薬で、それがすべて爆発するのです。信じられません。もしこれで足りなければ、あれは8月5日でしたが、8月8日の木曜日、フィンランドからさほど離れていないロシア海軍基地で、ミサイルのエンジンが爆発しました。ニョノクサ市の白海沿岸にあります。プーチン大統領は、昨年、彼が原子力エンジン搭載の新しいロケットを持っていることを自慢していました。原子力エンジンです。核弾頭ではなく、原子力のエンジンを持つロケット。これは、ゲームチェンジャーです。ただ、彼は彼らがその実験に成功していないことを伝えるのを忘れてしまって、どうやらそのエンジンの1つ、原子力エンジンが爆発したようです。彼らは、チェルノブイリ2.0を恐れています。チェルノブイリは今や繰り返され、だれもが現在、沈黙しています。すべての周りの都市は、すぐにヨウ素を飲むために、ヨウ素を11滴与えられました。それは、もちろん放射線から身を守るためです。この領域全体で、高濃度の放射線が明確に測定されました。これらのタイプのものは、もう隠すことができないため、ようやく、昨日、ニューヨークタイムズが報じました。「ロシアは、放射性物質が関わる致命的な爆発を確認した」ですから、ニューヨークタイムズが掲載「ロシアの武器実験地域で、放射性物質が関わる謎の爆発があったことを、当局が土曜日に認めた」今日は何曜日？日曜日？「爆発が認められ、死傷者数は上昇、忍び寄る放射線の緊急性の兆候、少なくとも恐怖が高まり、隠すのが難しくなった」ロシア軍にとっては非常に悪い一週間、そして、悪い2ヶ月でした。彼らはシリアで、全く成功していません。ロシア経済は悪く、原油価格は、現在50（ドル）代、60（ドル）代もありません。ガスと石油の価格は、ロシア経済の主なメインエンジンです。

ところで、中国とアメリカの貿易戦争は、最初にどちらが瞬きをしたと思いますか？中国。皆さんの大統領は、本当に面白い。非常に非常に大胆で、非常に非常に厳しい。彼はゲームをプレイする方法を知っています。少なくとも財政的な観点からは、最初に瞬きをしたのは中国でした。彼らは、もちろん通貨を操作しようとしていました。アメリカは、通貨を操作する国のリストに彼らを追加すると脅し、それはだれも彼らと取引をしないことを意味します。興味深いのは、一発の銃撃もなしで、ただの一発もありません。非常に多くの国が、もう米国とは駆け引きをしないと決意しました。それと、他の世界の国とも。米国だけでなく、非常に興味深い、非常に興味深いです。

ということで我々は、ペルシャ湾でイランの詐欺師を見ていて、ロシアは内外から不安が増大しています。今、プーチン大統領に対するデモの数がロシア中で増えています。ヨーロッパでは、移民が殺到しているのを見ています。英国経済は、今月、長年ぶりにマイナスの成長率です。成長率がゼロ、または0.1というのと、マイナスというのは、話が別です。これは景気後退を超えています。ですから明らかに、大陸が絶望的であることが分かります。一方では、イスラエルが財政的に力をつけるのを見ています。穏健スニ派諸国は、現在、イスラエルの側につき始め、これは実際、パレスチナを彼らの策略の中で弱めます。エルサレムをイスラエルの都市とし、将来、神殿が神殿の丘に建つ可能性をもたらします。同時にイランが怒っていません。

ところで、イランが怒っていることの1つは、イスラエルがペルシャ湾で平和を強化する特殊部隊への参加に合意したことです。想像できますか？彼らは、ペルシャ湾でイスラエルの旗を掲げたイスラエルの船がパトロールするのを見るのです。今、彼らは怒っていて、それは絶対にさせないと言っています。そこで私が考えていたのは、なぜ、イランの隣にあるペルシャ湾のイスラエルの旗が悪くて、シリアの国境、私たちの目の前ではイランの旗が大丈夫なのか。私は、実際、これは皮肉だと思うのですが、彼らがゴラン高原でイスラエルの隣をパトロールするなら、我々はペルシャ湾をパトロールします。彼らは、本当にこれが気に入らない。それは彼らのエゴを激しく傷つけるのです。分かりますか？それは経済的なものを越えて、現在、エゴが傷ついているのです。

(B)それは、「あっかんべー」攻撃と呼ばれています。(笑)

(A)私は、これがまさにイスラエルが「はい」と言った理由だと思います。ペルシャ湾をパトロールすることに興奮するだけでなく、私たちが「はい」と言ったのは、あなたがたは我々の国境の隣でパトロールをしているのだから、我々は、あなたの隣でパトロールすることに、全く問題はない。これは、すごく面白いです。だからイランは追い詰められていて、ロシアもまた追い詰められています。トルコは見ての通り、だれも彼らに関わりたくありません。彼らがEUに加盟することを望んでおらず、すべての移民が、まず初めにトルコに流れ込んで、彼らはどうしてよいか分かりません。今の時点で、トルコには380万人の難民がいるのです。人口8200万人の国です。それと、リビアとスーダンは混沌としています。つまり、エゼキエルは明日の新聞より正確です。

(B)それを指摘するのは重要です。なぜなら、それはエゼキエルの侵略の他の要素ですから。経済的な苦境は、これらすべての国の間で共有されています。過激イスラムだけではなく、彼らはすべて財政的な問題を抱えています。彼らはすべて膨大な数の若者人口がいて、若い人たちは指導者たちに、ますますイライラしています。これらのタイプのもの、それにプーチン大統領は、彼に対して抗議する者たちに非常に柔軟で、彼らは一日で1400人だけ逮捕した。だから…、言論の自由です。言論の自由を保つことが重要です。

(A)あなたは刑務所の独房の中を、自由に歩くことができます。

(B)その通り。しかし、これらの国で起こっていることの共有の特徴を見ると、ただの過激イスラムだけではなく、ただ全員が反イスラエルなだけでなく、彼らはまた、巨大な経済的問題を抱えています。そこへ、石油・天然ガス製品の提携が、現在、イスラエルから欧州市場に参入しようとしていて、これは、すでに苦しんでいる、特にロシア経済にとって大惨事です。イランは米国の制裁と、米国がイランの石油を購入する国に罰則を課すために、国々が購入を拒否していて、独自の問題を抱えています。ですから、これらの共有の特徴もあるのです。それとアミールさん、あなたがさっき、中国と米国の貿易取引全体について話した時に思い出しましたが、大患難時代のバビロンを、ある人は都市だと言い、またある人たちは、商取引グローバルシステムだと言いますが、しかし、それが何であれ、その期間に、都市であれ、国であれ、それが焼けるのを海から見ている商人からの抗議、彼らが主張しているジレンマは、根本的に「だれが私たちの商品を買うのだ！」です。実はそれが、我々が中国との貿易取引で煽っていることです。私たちは長い間、製造国でした。以前の政権の下で、私たちは仕事を輸出して、安価な製品を輸入し始めました。そして私たちは、

本質的に、ある意味、消費者国家となってしまったのです。主に感謝なのは、トランプ大統領が、私たちの国外に仕事を奪う国に対して罰則を課していて、これらの企業のいくつかは、国内に戻って来ています。しかしこのすべては、巨大な経済的特徴があるという、終わりの日のシナリオに、当てはまっていています。我々は、「ほかのすべてが沸騰し始めている」と言っています。そしていつか、それが沸騰し、「民族は民族に敵対し、国は国に敵対する」戦いが、これまでにないレベルに達する原因になるでしょう。

(A)先生も私と同意でしょうか？

(B)間違いない。

(A)ありがとう。(笑)

(B)エゼキエルが伝えていますから。サウジアラビア、アラブ湾岸諸国である、シェバとデダンが言います。「この侵略の目的は何なのか？経済的なものなのか？略奪と戦利品を取るために来たのか？」明らかに、今の時代は、これを経済的な動機として解釈します。あなたが先に述べたように、ロシアは採掘して市場に持って行くコストの方が、現在の市場で1バレルから得る利益よりもはるかに上回るのです。彼らは1バレルにつき、\$50の損をしているのです。これは、ロシアから出ている国内総生産、エネルギー関連製品の60%です。これは彼らの経済に大きな打撃です。それと、ハイファ沖で「レビヤタン油田」、天然ガス（パイプライン）のための交渉で、ギリシャ市場、それにヨーロッパへ到達しつつあり、それは再びロシアに大きな打撃です。

(A)ロシアは、かつてサウジアラビアと協力して石油の価格を操作し、価格が急上昇するように石油の生産を減らしていました。それが面白いことに、トランプ大統領がサウジ皇太子に電話をかけて言ったのです。

「あなたが知っているかどうかは分からないが、この2年半に起こったことが2つある。まず第一に、私が選挙に勝ったのだ。第二に、あなたはもはや世界のトップ石油生産国ではない。それはアメリカだ。だからルールは変わったのだ。あなたが価格を操作しようとする時はいつでも、私は続けて安値で生産する。そして皆が、実際、さらに私から購入するようになる」

ですから、サウジアラビアとロシアが価格を上昇させるたびに、だれもがアメリカから買うため、アメリカ市場は、実際、それで得をしているのです。見てください。ベネズエラに問題があれば、人々はアメリカから買い始めます。イランで問題があれば、人々はアメリカから買います。ロシアとサウジアラビアが操作をすれば、人々はアメリカから買います。最終的に、世界中の様々な部分の詐欺師たちは、実際にはアメリカをナンバーワンにしたのです。そのため、サウジアラビアは、もはや駆け引きすることはできず、駆け引きをやめました。プーチン大統領の共犯は、もはやそこにはおらず、今、プーチン大統領は、単独で価格を上げることはできません。ロシアが、石油を生産しているかどうか、もう、誰も気にも留めていませんから。ですから彼は、非常に大きなジレンマに陥っているのです。まさに、イランが注目を集めて何かをするために、挑発的な行動が必要なと同じように、ロシアもそれを必要とし、トルコも、スーダンとリビアも必要としています。彼らは、なんとか再び自分たちが関わるために、また彼らの経済のためにも戦争が必要なのです。いくつかの国の経済にとっては、戦争が起こるのが最善であることは、多くの人が知っています。

ところで、それはどの国の軍事キャンペーンでも勝つことはありません。なぜなら、彼らのすることは非常に利口です。よく考えてください。それらのすべてが、同時にイスラエルを攻撃します。ほとんどがロケット弾で。聖書は、それが空から雲、暗い雲のように襲ってくると語っています。私には想像するしかありませんが、パレスチナ人は、つい先日、アイアンドームを倒せると発表しました。彼らはそれを行う方法を知っている、と。ですから我々は聞いたのです。「どうやって?」「どういう意味だ?」彼らが言ったのは、

「我々がすべきことは、ただ1秒間に20~40発のロケット弾を打ち上げるだけだ。2発ではなく」アイアンドームには、それほど多数を撃墜するのに十分な時間がありません。それを乗算して想像してみてください。イランやロシア、トルコから来れば、空が、基本的にイスラエルに向かって飛んでくるロケット弾で、どれほど暗くなるか想像することができます。そして神が…、イスラエルではなく、アメリカでもなく、ヨーロッパでもサウジアラビアでもありません。彼らは抗議をすることはできますが、イスラエルを助けません。



それは超自然的な介入であり、神が、神の御手を示すためにご介入されます。イスラエルを守るイスラエルの神として、イスラエルに彼自身を示すため、しかしそれだけではなく、世界中の他の国にも、主ご自身を示されます。私は、自然に、彼らの戦争は実際に、彼らにとって良い結果になることが意図されていると思います。彼らの戦争は、周りのすべての国の弱さを考えれば、実際には、結果的には聡明なものです。しかし、それは神であり、それに対する答えを持っていないであろう、私たちの軍隊ではありません。もしくはアメリカでもなく、ヨーロッパではないことは確実です。それに終止符を打つのは、神です。神がそれを行っていることを、主は、非常に明瞭にされます。そして、神がそれをしたことを、だれもが知るので。ですから、これが過激イスラムが滅ぼされるか、もしくは、彼らのイデオロギーが滅ぼされると私が信じている、もうひとつの理由です。イスラエルの神が、再び彼らを打ち負かしますから。私は、彼らが何か新しいもの、何か他のものを探すと信じています。ヨーロッパで受け入れられるためにさえ、彼らは何か他のものを取り入れたいと思うでしょう。自分たちが、社会ののけ者になったり、何かヨーロッパ人にとって奇妙な「要素」にならないために。「さあ、皆で新しい世界宗教を受け入れよう！」「すべて良い、良い人になって、良い行いをして、良いことを言って、皆で手をつないでクンバヤを歌おう！」それは短期間は上手くいくかもしれませんが、長くは続きません。

(B)私はいつも少し“コミカル”なレンズを通してそれを見るのですが、過激なイスラムが、イスラエルを侵略する時、何が起るのか考えてみてください。神は地震と火の雷でそれらを破壊します。そして、死者を埋葬するのに7ヶ月かかる。私はイスラム教の宣伝活動は、大患難の時期、厳しいものになるだろうと思います。「ほら、私たちについておいで」とは、人は言わないでしょうから。彼らは、明らかに神の手によって滅ぼされますから。私は、それで完全にイスラム教の最終的な滅びになるだろうと思います。

(A)はい、同意します。ダマスカスで起きていることに、引き続き目を向けてください。ダマスカスの崩壊で、ロシアは限界を超えると私は感じていますから。それがエゼキエル戦争につながるでしょう。中東の周りや中東で起きていることに、目を向けておいてください。イスラエルは、シリア、イラクに関わらず、イスラエルに策略をなしているイランの標的を攻撃し続けています。私が話すことのできる攻撃が、2つだけあります。しかし、私たちが話すことができない攻撃が、いくつかあります。ですから事態が起こったことだけ、皆さんにお伝えしておきます。しかし皆さんは、知ることが許されていません。もし私が話せば、皆さんは殺されます。(笑)しかしイスラエルは、シリアに限定していません。我々は、すでにまた、レバノンにそれをあきらかにしました。彼らが港と空港から自国に武器を受け取ってれば、最終的に私たちは攻撃する以外、選択肢がありません。彼らの最も重要なインフラ、つまり、彼らの国際空港とベイルートの港です。ですから、非常に興味深い時代です。だから我々は、ネタニヤフ首相が選挙に勝つように祈る必要があるのです。反対側にピエロ集団がいますから。彼らは将軍のように飾られているかもしれません。しかし彼らは政治について何も知らず、国際舞台での振る舞いについて何も知りません。私は、来月の選挙のために祈ります。これが、とても奇妙に聞こえることも知っています。4月に一回選挙があって、同じ年に、また選挙があるのです。問題は、イスラエルでは議会が50/50の、こう着状態にあるのです。基本的には保守党の右翼と民主党、アラブ人が合わさったものとの間で、彼らが合わさって約50%であり、それが問題なのです。ネタニヤフは、左、またはアラブ等のいずれかと協力している当事者のいずれかに頼ることなく、61議席を確保する必要があります。ですから、どうか彼が勝つように祈ってください。皆さんは、私たちのために祈ってください。私は皆さんの2020年(選挙)のために祈ります。私たちにはピエロがいると思うなら、皆さんのところには、彼らのうちの何人かには治療薬がありますが、これはひどいです。ここの民主党の切符は、本当にひどいです。彼らは、まるで誰がより非常識であるかを競っているようで、「我々は、本当に狂ってしまったということ、世界に証明しよう！」とでも言っているような。アメリカ人として、あなたを怒らせたなら、ごめんなさい。でも、再びトランプに投票しなければ、大変なことになりますよ？私はアメリカ人ではないし、何でも好きなことが言えます。私は、どの政党も推していませんし、私は共和党の議員でもありません。彼らには、彼ら自身のピエロがいると思います。ただ、現実的にならなければなりません。彼は、これまでの皆さんの大統領の中で最高の大統領のひとりです。ダントツで。と言っても、私は物の言い方で人を判断するものではありません。私は、彼の物事の行い方で判断します。皆さんの経済を見てください。世界が今、皆さんをどのように見ているかを見てください。今、皆さんの国が、はるかに良い

形になっているのを見てください。怒りと大量殺人？私は、トランプがそれらを発明したとは思いません。これまでに、どれほど多くの大量銃撃があったのかを数えれば、アメリカの問題は銃ではなく、銃を操作する人々です。銃は自分で作動することはできません。正直に認めましょう。人々は地球が緑色ではないことを怒っている。私が彼らに言いたいのは、罪が世界に入った時に、地球は緑になることをやめたのです。地球に緑がほしいのなら、あなたは「罪」の問題に対処しなければなりません。「CO2/二酸化炭素」の問題ではなく。CO2/二酸化炭素は、いのちに必要なものです。それは常にあったし、これからも存在します。ところで、あなたが望むなら、それについてすべてを読むことができますよ。彼らは人々からお金を奪うだけで、何もしない国や企業にお金を割り当てるために、数字を操作します。現在、世界はCO2/二酸化炭素排出量に問題はありません。問題は、人々が、それが問題だと思っていることです。そして、何が起こるのかといえば、彼らは議題全体を変えるのです。繰り返しますが、銃でも同じことが言えます。これは罪の問題です。銃撃犯の99%は、父親がいないことをご存じですか？父親不在です。その家に、父親がいなかったのです。それは、崩壊した家族から始まります。それは、崩壊した結婚生活から始まります。それはひどい虐待、恐ろしい人生から始まります。これが、私たちが抱えている問題で、私たちは、これに対処しなければなりません。言っておきますが、テロリストはいつでも、どこでも、好きなところで銃を手に入れます。しかし、確信となる問題に対処する必要があり、それは銃の背後にある、人間です。もし、だれも銃を持っていなかったら、テロリストは殺されなかったでしょう。いくつかのケースでは、テロリストは殺される前にさらに20人、30人、40人、多くの人を殺していたかもしれません。ですから、問題は銃ではありません。問題は、銃を操る人間です。それから言っておきますが、誰かを殺そうと決意した人間は、合法的か違法かに関わらず、銃を手に入れます。いつの時代に、殺人者が「50人を殺したいが、私は合法的にしか行わない」なんて考えるのでしょうか。「私は合法的にしか、銃は買わない」私たちはジョーク（冗談）にしますが、シカゴは国内で最も厳しい銃規制があります。しかし、殺人事件の数が最も多いのです。正直に認めましょう。大事なものは銃規制以上に、家族の問題。そして父親のいない子どもたち、そういったことのすべてに対処しなければなりません。それが、アメリカが直面している問題です。バリー牧師、締めくくりに何かありますか？

(B)いいえ。まさに当を得ていましたから。私たちの国と世界中で、ごく短期間に根本的な変化が起こっています。私たちが覚えておくべき重要なことは、若い人たちの中で展開している状況を見ている、事実上すべての人口統計学的研究、研究グループや調査が、父親が家にいないことを考慮しています。そして、アメリカの一般的な家庭や家族構造の劇的な変化が、若いアメリカ男性の、投獄の主要な要因です。それが今や、突然、それは無関係だということです。突如、今では2人のお母さんがいるのは、お父さんとお母さんがいるのと同じくらい良い、とか。動力が変わったのです。私たちの国が、この240年ほどの間、それに立ち、基づいて決断してきた事実、私たちが確立した基盤、聖書に基づく私たちの法律は、今や、カヤの外です。私たちが生きている時代は惑わしが非常に強く、簡単に観察可能、証明可能な事実が否定されています。私たちの歴史だけでなく、世界の歴史の過程を通してさえ、認識されてきた事実が。多くの人々がこれについて、それぞれ意見を持っていることを知っていますが、メモ帳を出して、実際に今日、存在している性別のリストを書いてください。準備はいいですか？男性、女性、リストは終わり。それだけです。私がこういう理由は、性別の数が63~67あるからです。これは複数の推測、または複数の選択が可能で、しかもその日によって、性別を変更することができるのです。さて、これは上から来る知恵ですか？そもそも純粋なものですか？もちろん、そうではありません。これは激しい惑わしが、今や世界を占領している証拠ではありませんか？これは、人々が反キリストの嘘を信じる時、頂点に達する強い惑わしの証拠です。彼は、自分が神であると世界に宣言します。私がこれを言うのは、いくつかの理由がありますが、私たちの贖いは近いです。イエスはもうすぐ来る。できるだけ多くの人々をつかみ、キリストの福音を、彼らに伝えなければなりません。

(A)メッセージは明確ですが、多くの人にとってそれに同意したり、消化したりするのが困難なのだと思います。私がそう思う理由は…、もちろんクリスチャンは同意するでしょうが、残念なことに、ほとんどの人は同意しません。ソーシャルメディアは、近い将来、このようなメッセージを禁止、または検閲するようになります。私はソーシャルメディアが大好きですし、ソーシャルメディアは、正しく使用されれば、みこことばを広めるための素晴らしいツールになると思います。しかし私は、いつも人々にニュースレターを購読す

るか、私たちのウェブサイトを訪れるように促します。あなたが人々に直接通信する手段を持っているか、ウェブサイトや独自のニュースレターを所有していない限り、最終的には、あなたは消えるかもしれません。私は、FacebookやYouTube、インスタグラムで、自分の時間が短いを知っています。それについては間違いありません。私は毎日、それを見ることができます。ですから、皆さん全員にお願いします。自宅にいる方も、今ここにいる人も、私たちのニュースレターと、私たちのディボーションを登録してください。私たちは毎週、一緒にディボーションをして、それを皆さんに送ります。私たちのウェブサイト、[BeholdIsrael.org](http://BeholdIsrael.org)を訪れて、そこから登録してください。これは、ある日、おそらく近い将来、おそらく私たちがコミュニケーションできる唯一の方法になるでしょう。先生もニュースレターがありますよね？

(B)私たちは、ブログがあります。[barrystagner.com](http://barrystagner.com)

(A)[barrystagner.com](http://barrystagner.com) いいですね？彼のブログも登録してください。皆さん、どうかソーシャルメディアだけに依存するのではなく、確かに良いものですよ？でも、その時代は、あなたが思うより早く終わるでしょう。

(B)先日、Facebook上でとても重要なものを目にしたのですが、アブラハム・リンカーンの言葉だっと思っています。アブラハム・リンカーンは、こう言いました。「インターネットで読んだものを信じてはいけない」（笑）私たちは、そこで知恵を使わなければなりません。Facebook上にあるからといって、それが現実とは限りません。

(A)出て来るものは、ふるい分けしなければなりません。ちなみに、人々は他の人のアカウントをハックし、偽のメッセージを送ります。つまりポイントは、私たちのウェブサイトを訪れるか、またはニュースレターのいずれかで、私たちと直接つながってください。このつながりが無い限り、ある日、私たちは消えてしまいます。見てください。私たちにとって、数字は重要ではありません。皆さんに、その日の後のことを考えてほしいのです。それだけです。その日の後というのは、私たちが、そこにいることを許可されない日。他の人は、あなたがたを洗脳するためにそれを使用しますが、私たちがどこにいて、私たちが何をしても、あなたは真実を得ることができません。だから、急いで私たちのニュースレターと私たちのディボーションを登録してください。私たちは、聖書学習ガイドのようなツールも考える予定です。私たちがすでに持っているメッセージと、より多くのもを一緒にして作成したいと考えています。しかし、私たちがソーシャルメディアで禁止、または検閲されたら、直接、皆さんに届けるしかありません。2020年のイスラエルのツアーに参加したい方は、まだ、いくつか空きがあります。ウェブサイトを訪れて、「ツアー」のページをご覧ください。また、Instagramで私たちをフォローしてください。BeholdIsraelです。Facebookは、Behold Israel それから、YouTubeチャンネルでは、「Amir Tsarfati」で検索しないでください。多くの方が私のメッセージを取り、編集、それを料理して、まるで私のように、もしくは私の顔だけを載せているので。私たちのチャンネル、Behold Israelを開いて、登録してください。先生もYouTubeチャンネルをお持ちですね？

(B)私たちのYouTubeチャンネルは、The Truth About God

(A)「The Truth」ですか？それとも「Truth」だけ？

(B)「The Truth About God」

(A)これはYouTubeチャンネルです。ですからブログだけではなく、そのチャンネルも登録してください。インスタグラムはありますか？

(B)はい

(A)Facebookは？

(B)「Barry Stagner」

(A)バリー・スタグナー牧師は、Facebookで公式ページを持っています。よかった！素晴らしい。終わる前に、最後のアレを言いますか？

(B)あの有名な言葉？

(A)ええ、あの有名な言葉。

(B)ハイ、ベイブ！

(A)出ました！有名な言葉です。世界中のどこでも、私たちが訪れた場所で、人々が彼に言うのです。「ベイブによろしく！」とにかく、ご参加くださり、ありがとうございました。私たちは、かれこれ1時間以上、フェイスブックライブをしています。では、お祈りして終わりましょうか？先生がお祈りしてから、私はヘブライ語、先生は英語でアロンの祝福をして締めくくります。

(B)お父様、私たちが今日、議論したことに感謝します。私たちは、あなたのみことばを見て、物事の展開を見ることができ、時間が近づき、時が短く、かの日が近づいていることが分かります。あなたが、私たちをととても愛してくださることに感謝します。神様、あなたはおっしゃいました。この時代は、世界が今まで経験したこれまでの時代とは異なる。しかし夜の盗人のように、私たちを捕らえることはない、と。私たちは夜の子どもでも、暗闇の子どもでもありませんから。私たちは昼間の子、光の子どもです。イエスを送ってください、他の人類に匹敵しない愛を実証してください、ありがとうございます。私たちが永遠に生きるために、私たちの罪のために死んでくださいました。御子に感謝します。あなたのみことばに感謝します。私たちの内に住まわれる、あなたの御霊に感謝します。これは、永遠に続く将来の相続がある保証です。主よ、私たちは、今日体験したことすべてに感謝します。あなたが働いておられるように、私たちも御父の業に勤しむことを思い起こさせてくださいました。ある日、私たちは、その裁きの御座の前に立って、あなたが私たちに与えてくださったものを使って私たちがしたことについて、申し開きをします。最後まで走り、戦うために私たちを助けてください。主よ。すべてのことを、あなたの御名と栄光のために行えますように。イエスの御名によって、アーメン。

(A)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
 (民数記6章24節から26節/ヘブル語)

(B)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
 (民数記6章24節から26節/英語)

(A)平和、すべての理解を越える平安。ありがとうございます。

Behold Israel

中東時事スペシャルアップデート 2019年8月11日

God bless you !

南カリフォルニアのカルバリーチャペル タスティンより、シャローム！ God bless you ! シャローム



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.08.22 (Thu)